

経済産業省における女性活躍推進について

2025年1月20日

経済産業政策局経済社会政策室

1. フェムテック等の活用による就業継続支援

2. 女性起業家支援

参考

スタートアップ支援事業のうち、 フェムテック等サポートサービス実証事業 令和7年度予算案額 1.5億円（1.2億円）

経済産業政策局 経済社会政策室

事業の内容

事業目的

女性特有の健康課題と仕事の両立を支援するため、先進的なフェムテック技術・サービスの実証事業に対する補助を行い、企業や自治体等におけるフェムテック等の活用を後押しする。これによりフェムテックの推進を行うとともに、2030年までに東証プライム市場上場企業役員に占める女性の割合を30%とするという女性活躍に向けた政府目標の達成のための環境整備を行う。

事業概要

フェムテック事業者、企業、地方自治体等が実施する、女性特有の健康課題と仕事の両立を図るためのフェムテック等利活用に係る実証事業を支援する。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

フェムテック等サポートサービス実証事業に参加した人の、女性特有の健康課題等による業務パフォーマンスの低下割合が40%以下になることを目指す。

女性の健康課題への対応

フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金（令和7年度）

- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助。
- サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのヨコ展開を図る。

補助対象事業

- フェムテック等※の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業
【事業例】・月経、不妊、妊娠・出産、更年期等と仕事の両立支援のためのフェムテック等製品・サービスの PoC 事業
- 希望するライフプランの実現に向けた女性の健康に関する理解促進事業
- 女性の健康やライフイベント（妊娠・出産）に伴う悩みや不安に関する相談事業等

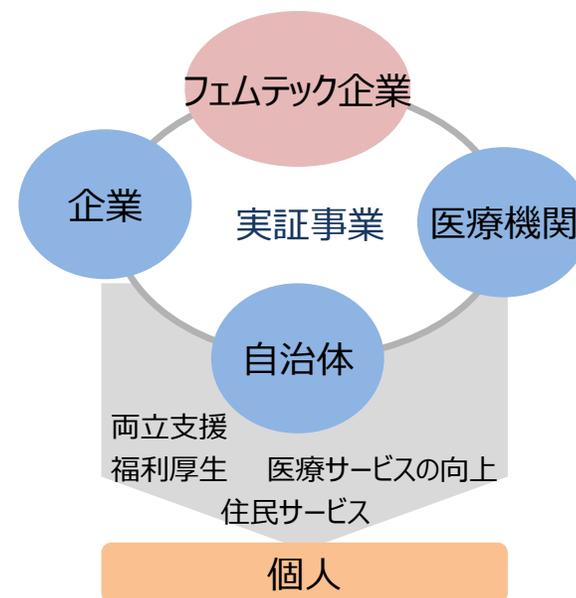
補助対象者

- フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体
又は連携体を構成する事業者（単体又は複数をお問わない）

補助内容（予定）

- 大企業：事業費の1/2以内[上限800万円]、中小企業等：事業費の2/3以内[上限1,000万円]
- 令和3年度は20件、令和4年度は19件、令和5年度は18件、令和6年度は13件の事業を採択

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



※本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指しており、技術を利用した事業に限らない。

実証事業例

令和3年度事業例 メロディ・インターナショナル株式会社

「周産期遠隔医療プラットフォームを活用した仕事と安全な妊娠・出産の両立にかかる実証事業」

- 日本発のIoT型胎児モニターによる遠隔妊婦健診をサポート
- 北海道余市町・北後志地域の妊婦と家族を対象に、自治体、地域医療機関と連携した支援体制を検証

事業成果：これまで難しかった胎児モニタリングが北海道余市町内で実現

【妊婦・パートナー】

- ・通院負担、コストの軽減 ・リスクへの不安の軽減

【小樽協会病院】

- ・出張負担の軽減 ・緊急搬送受入の円滑化

【余市町、消防組合】

- ・産科施設不足解消 ・救命救急率の向上、リスク低減



産期遠隔医療プラットフォーム「Melidy i」
モバイル胎児心拍陣痛モニタ「iCTG」

令和5年度事業例（代表団体：株式会社Ystory）

「AI・メディカルサイエンスを活用した35歳以上女性向けの更年期パーソナルケア」

- デジタルヘルスケアアプリ『Joy Her』を通じて更年期症状がある働く女性に、医学的エビデンスに基づく症状管理アドバイスやセルフケア提案、医師とのデータ共有を通じた効果的な診療支援等を提供。
- こうしたサービスの普及により、医療負担の軽減に繋がるとともに、企業においては女性従業員の健康促進を通じ労働生産性の向上の実現に貢献していく。



普及啓発の取組：R6企業向けセミナー

- 企業や自治体における女性の健康の重要性の理解を促進し、またフェムテックの利活用を推進するため、企業の人事・ダイバーシティ推進・福利厚生等の担当者を対象としたセミナーを2024年11月1日に開催。
- フェムテック先行導入企業や健康経営優良法人2024ホワイト500取得企業からの事例紹介、意見交換会のほか、フェムテック製品等体験・ネットワーキングを実施した。

働く女性の健康支援セミナー ～健康経営とフェムテックから考える、新しい働き方と支援策～

日時：2024年11月1日（金）14:00-17:30

場所：経済産業省本館

プログラム：

1. 開会挨拶、経済産業省の取組について
2. 健康経営優良法人2024ホワイト500取得企業の事例紹介
(積水化学工業、ポーラ・オルビスホールディングス等 計5者)
3. フェムテック先行導入企業・自治体からの事例紹介
(株式会社ディー・エヌ・エー、日本航空株式会社、広島県三原市、富山県等 計6者)
4. 意見交換会①
5. 意見交換会②
6. 各チームからの発表
7. 閉会挨拶
8. フェムテック製品等体験・ネットワーキング会

※経済産業省の実証事業参加企業等の製品やサービスを体験いただけます。



1. フェムテック等の活用による就業継続支援

2. **女性起業家支援**

参考

スタートアップ支援事業のうち、 ユニコーン創出支援事業

令和7年度予算案額 **7.0億円（7.3億円）** ※JETRO交付金含む

(1) イノベーション・環境局
イノベーション創出新事業推進課

(2) 経済産業政策局 経済社会政策室

事業目的・概要

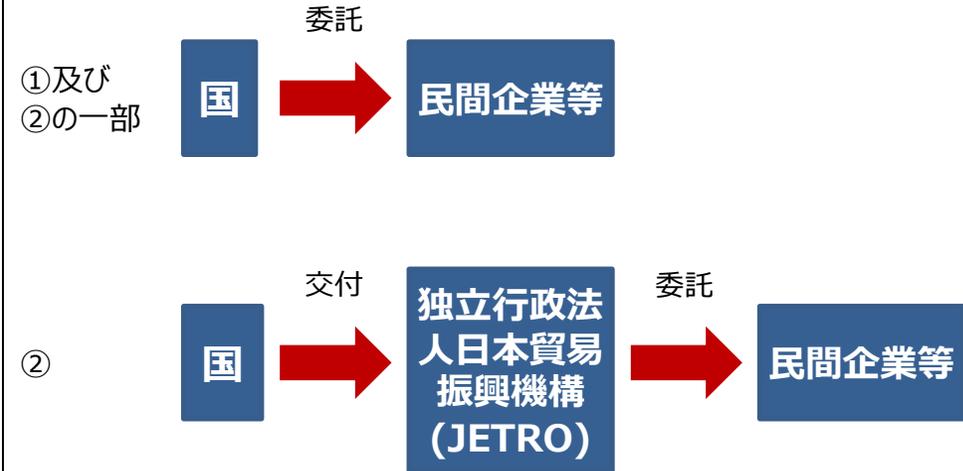
事業目的

スタートアップ・エコシステムを発展させていくため、スタートアップが国内外において迅速かつ大きく育つ環境や制度、支援枠組みの運営・整備を行うことによって、スタートアップの数の拡大や地域の広がりを含めて裾野を拡大させるとともに、ユニコーン級のスタートアップを含めて世界に伍するスタートアップを生み出すことを目指す。

事業概要

- ① 若者や起業を目指す者等のロールモデルとなるスタートアップの表彰（「日本スタートアップ大賞」、官民連携して集中的にスタートアップを育成・支援する枠組み（「J-Startup」）の運営、**地域の女性起業家の支援体制の構築及び女性起業家に特化した支援プログラム**やスタートアップの新市場創出促進に係る規制・制度へのサポートを行う。
- ② 我が国のスタートアップの海外展開等を支援するため、米国・シリコンバレーにおいて起業家やスタートアップ等が利用可能なビジネス拠点の運営、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）が海外拠点で運営する「Global Acceleration Hub」における相談やハンズオン支援等を行う。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標・事業期間

ロールモデルとなるスタートアップを10社程度表彰する。

リーガルサポートを受けたスタートアップが規制改革制度の利用に至った件数を令和9年までに30件とする。

令和15年度までに、J-Startup選定企業における女性起業家の割合を20%以上とする。

令和6年度女性起業家支援ネットワーク構築事業

- 「GIRAFFES JAPAN」※1を事業コンセプトとし女性起業家支援事業を実施
- 全国9地域※2で女性起業家に対して一貫した支援を提供するネットワークを構築
- 事業計画に対する助言や支援者とのマッチングに向けたプログラム等を実施

※1 Giraffe（キリン）の複数形。

高い視座で未来を見ながら、多くの仲間と助け合い共にビジネスを展開する女性起業家を日本中で応援するという事業コンセプト

※2 北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄

活動内容

- 女性起業家支援のネットワーク構築（参画機関の募集、情報共有）
- 9地域におけるネットワーキングイベント（起業家、支援機関）
- 4地域（北海道、関東、中部、九州）でビジネスプラン発表会の実施
- 女性起業家へのメンタリング 等

ホームページ

- 「GIRAFFES JAPAN」のホームページを公開中。
- 事業の目的や各地方のネットワーキングイベントの情報を掲載。



事業イメージ

- 民間企業、金融機関、行政機関など様々なステークホルダーを巻き込み事業を実施
- 支援機関は女性起業家と対等な関係で支援を提供。



事業実施体制

- 事業全体のコンセプトの管理等を実施する事務局（全国事務局）のもと、各地に以下のとおり各地域においてイベントの企画・立案・実施の中心を担う機関（代表機関）を設置し、事業実施体制を構築

【中国（鳥取・島根・岡山・広島・山口）】
一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会

【北海道（北海道）】
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

【九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）】
アイ・ジー・シー株式会社

【東北（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）】
エンスペース株式会社

【沖縄（沖縄）】
一般社団法人ひとまちcreateなは

【関東（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野・静岡）】
株式会社パソナ（※全国事務局も兼ねる）

【中部（富山・石川・岐阜・愛知・三重）】
株式会社eight

【近畿（福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山）】
公益財団法人大阪産業局

【四国（徳島・香川・愛媛・高知）】
穴吹興産株式会社

ネットワーキングイベント

- 全国9地域でネットワーキングイベントを実施。
- 地域の女性起業家、地方公共団体、金融機関等の支援機関が参加。

全国各地で **30** 回程度のイベントを開催

合計で 約 **1,357** 人の起業家・支援機関が参加



実施したネットワーキングイベント（抜粋）

北海道

- 令和6年9月 7日：GIRAFFES JAPAN HOKKAIDO—ジブンらしさをアップデート—in千歳
9月18日：GIRAFFES JAPAN HOKKAIDO—ジブンらしさをアップデート—in函館
9月26日：next step! ~今よりステージアップしたい方へ



東北

- 令和6年 7月26日：GIRAFFES JAPAN TOHOKU～東北の女性起業家を応援！キックオフイベント
9月 6日：女性起業家×ゼブラ企業～社会性と経済性を両立、ジブンらしく起業する
9月27日：女性起業家がつくる地域の未来～ジブンと人を幸せにする起業とは
11月29日：経験が生む新しいビジネス～女性起業家とミライをアップデートしよう



実施したネットワーキングイベント（抜粋）

関東

- 令和6年8月 2日：RED TOKYO キックオフカンファレンス～新しい時代のTHE SESSION
- 9月 2日：やりたいことを形に！新しいビジネスを生み出した起業ストーリー
- 9月10日：ビジネスアイデアをブラッシュアップして、成長できる事業に！
- 9月19日：“起業”という選択肢がもたらす人生の豊かさとは



中部

- 令和6年 8月 1日：SPIRAL∞UP CHUBU2024～女性起業家のための交流会in三重～
- 8月30日：SPIRAL∞UP CHUBU2024～女性起業家のための交流会in岐阜～
- 9月11日：SPIRAL∞UP CHUBU2024～女性起業家のための交流会in愛知～
- 9月19日：石川・富山の女性起業家さんと中部でつながるオンライン交流会



実施したネットワーキングイベント（抜粋）

近畿

- 令和6年 8月 9日：FIND YOUR STRENGTH -自分軸で考える、起業の進め方-
9月29日：滋賀から始める～女性起業家のためのNext Stage～
11月25日：Lady's Entrepreneur Meetup in SAKAI -堺で繋がる-



中国

- 令和6年 7月23日：起業女子応援ナビ Meet UP in 広島
7月26日：起業女子応援ナビ Meet UP in 岡山
9月27日：起業女子応援ナビ Meet UP in 鳥取
12月10日：Meetup in SOERU After Party

起業女子応援navi
MEETUP in Tottori
@Next. 3F
鳥取市栄町755

15:00- **11/26 Tue.**

実施したネットワーキングイベント（抜粋）

四国

- 令和6年 8月 8日：GIRAFFES JAPAN SHIKOKU ～四国の女性起業家を全国へ～
- 9月 7日：先輩女性起業家の動きをちょっと覗き見!?～女性ならではの場づくりとは～
- 10月 2日：ジブンの想いを“価値”に変える～ジブンらしい起業のカタチ～
- 10月22日：食事をもっと楽しく、人生を豊かに！を目指し起業した言語聴覚士による起業ストーリー
- 11月 2日：四国女性起業家サミット ～つながりから生まれる未来～



九州

- 令和6年 7月25日：5万円で始めた起業で50名超の女性を雇用。アイデア商品を10万個以上販売するまでのストーリー
- 8月 5日：ビジネスで、夢をかなえる。～あなたの課題は新規事業になる～
- 9月 6日：二児の母親が連続起業家、社会起業家になるまで：事業を成長させる関係性の作り方
- 9月 9日：「違和感」「ワガママ」ある人、集まれ！ あなたの人生すべてを起業に活かす方法



実施したネットワーキングイベント（抜粋）

沖縄

令和6年 8月31日：働く女性の印象力の磨き方 ～自分らしさを活かすビジネス～

11月30日：沖縄のパワー溢れる女性へ！やりたい事業を実現させる！3つのミカタ

おきなわ ビジネスウーマンコミュニティ 3Be+

参加料 無料

＼やりたい事業を実現させる／

3つのミカタ

支援機関の役割 整理の仕方 自分を知る

起業がもっと身近に。
支援機関と一緒に、あなたらしいを事業を応援します！

起業してみたものの
色々な課題がみえてきた。
どこに相談したらいいの？

岩淵 裕子氏
Lagoon KUSA 運営責任者
米村 菜葉子氏

2024年 11月30日(土) 10:00～13:00
(9:30時受付)

(GIRAFFES JAPAN)

ビジネスプラン発表会 RED

- 女性起業家が自身のビジネスプランを支援者に対して発表。
- 順位をつけることを目的とせず、起業家と支援者のマッチングを行うことで、ビジネスプランの実現に繋げるためのイベント

日程

- | | |
|-----------------|---|
| 2025年01月16日 (木) | ビジネスプラン発表会 RED CHUBU
名古屋・ミッドランドホール |
| 2025年01月22日 (水) | ビジネスプラン発表会 RED TOKYO
東京・TIB(Tokyo Innovation Base) |
| 2025年01月24日 (金) | ビジネスプラン発表会 RED HOKKAIDO
札幌・アスティホール |
| 2025年01月28日 (火) | ビジネスプラン発表会 RED KYUSHU
大分・別府杉乃井ホテル 杉乃井ホール |

会場イメージ



イベント参加者方法

- HPでビジネスプラン発表会REDの傍聴について一般参加申込みを受付中
- HPは右記QRコードよりご覧いただけます。



参画機関の募集について

- 各地域で女性起業家を支援するネットワークを構築するために、**GIRAFFES JAPANに参画する企業・機関を募集。**
- 本事業の広報への協力等を実施していただける場合、是非パートナーとしての参画をご検討いただきたい。

パートナー

※ビジネスプラン発表会開催地域のみ

- 定義 : 本事業の広報への協力や女性起業家の発掘と事業への橋渡しの他、伴走支援等の協力を行う**公的な性格を持つ機関**
- 想定される企業・機関 : **地方公共団体、産業支援機関、商工会議所、大学等**

サポーター

※ビジネスプラン発表会開催地域のみ

- 定義 : ビジネスプラン発表会でマッチングした女性起業家を継続的に支援していただく機関
ビジネスプラン発表会で**サポーター賞（資金調達支援や人的リソース、その他機関の業態に応じた支援サービスの提供等）の提供**を行う
- 想定される企業・機関 : **金融機関、スタートアップ支援企業**等の民間企業

メンバー

- 定義 : 本事業に賛同し、女性起業家を継続的に応援する機関
- 想定される企業・機関 : **サポーター又はパートナーとしての参画が難しい民間企業・公的機関**

1. フェムテック等の活用による就業継続支援

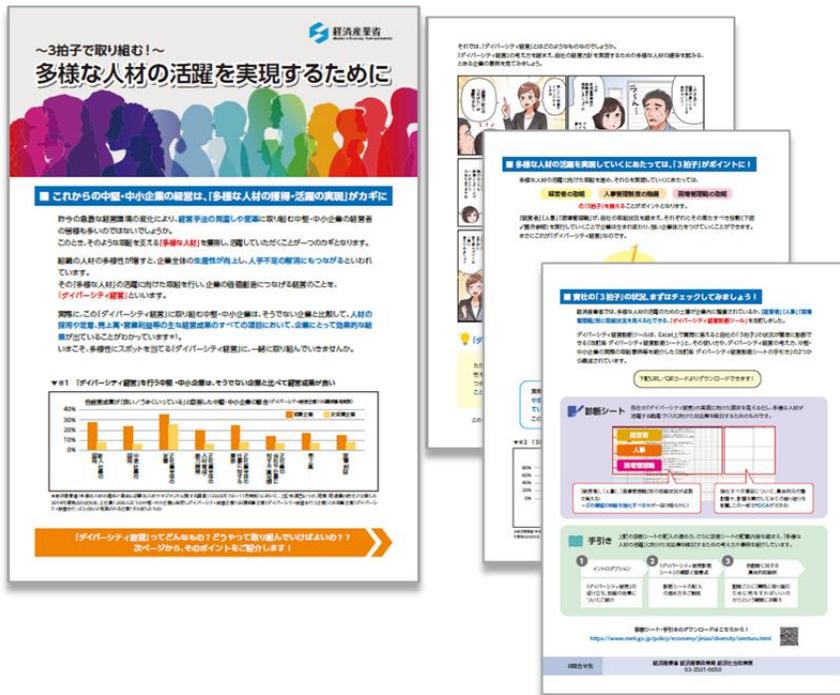
2. 女性起業家支援

参考

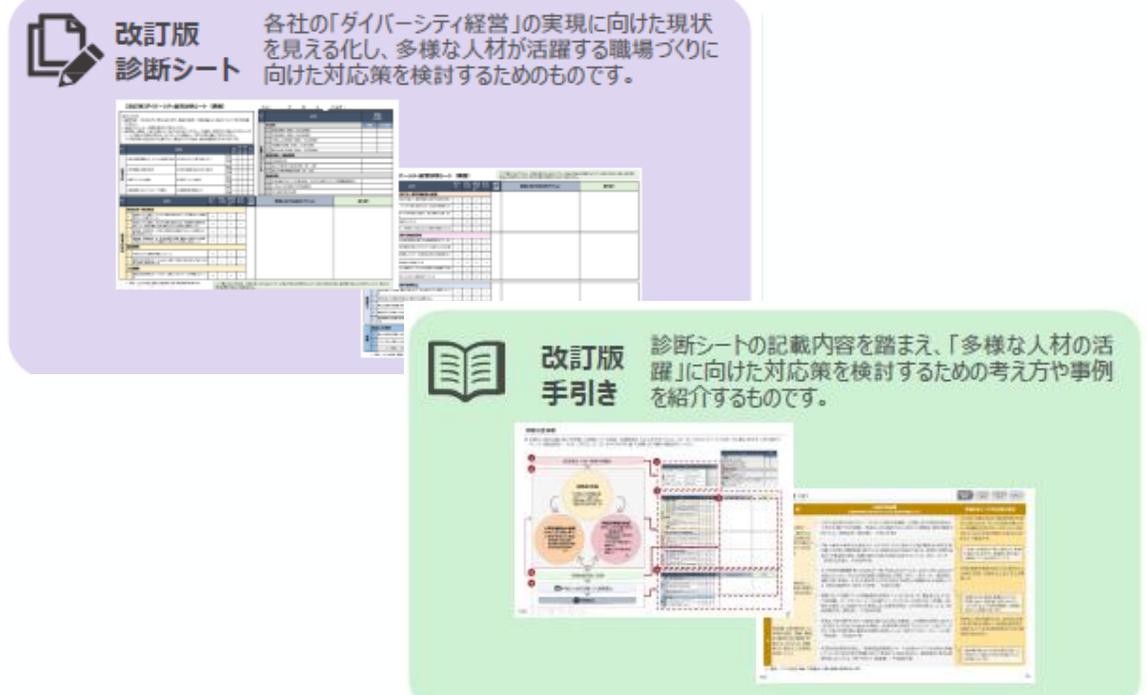
ダイバーシティ経営診断ツール（令和3年3月改訂版公表）

- ダイバーシティ経営に取り組む企業をさらに増やすべく、普及リーフレットや経営診断シートを活用し、啓発を実施。
- 「ダイバーシティ経営診断ツール」は、「経営者」、「制度」、「現場」別の取組状況を可視化し、多様な人材の活躍のための職場環境整備に向け、今後の対応策を検討するためのもの。

ダイバーシティ経営普及用リーフレット



ダイバーシティ経営診断ツール



中小企業のためのダイバーシティ経営（令和6年6月公表）

- ダイバーシティ経営をこれから始める、あるいは、実際にどのように取り組みを定着させたら良いかわからない、という中小企業の皆様に寄り添うリーフレットを作成。
- 経産省・有識者・中小企業経営者の鼎談、ダイバーシティ経営の考え方、実践企業の事例、ダイバーシティ経営の推進を補助する対話ツールなどをコンテンツとして盛り込んでいる。



目次

はじめに

鼎談 - ダイバーシティの始め方

ダイバーシティ経営の効果

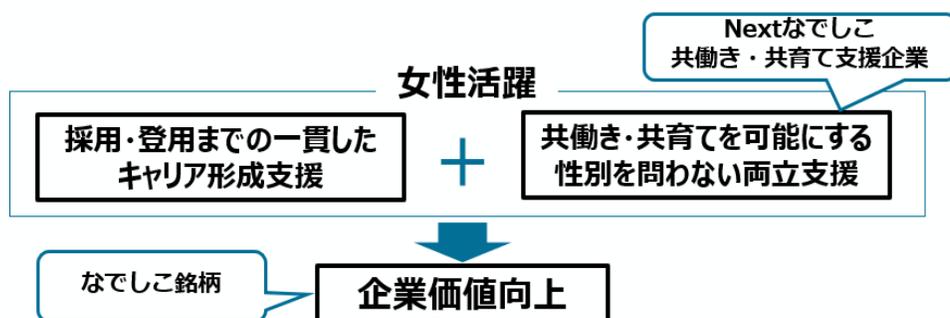
中小企業の実践事例

対話ワークシート

「なでしこ銘柄」について

- なでしこ銘柄は、平成24年度より、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施。
- 「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する魅力ある銘柄として選定。企業の女性活躍への取組に対する投資家の注目を高めることで、各社の取組の加速化を図る。
- 12回目の令和5年度は、「採用から登用までの一貫したキャリア形成支援」と「共働き・子育てを可能にする男女問わない両立支援」を両輪で進める企業を「なでしこ銘柄」として27社選定した。
- 加えて、「共働き・子育てを可能にする男女問わない両立支援」に優れた企業を、新たに「Nextなでしこ 共働き・子育て支援企業」として16社選定した。
- 令和6年度も令和5年度と同様の方針で実施。

■ 令和6年度の「なでしこ銘柄」 「Nextなでしこ 共働き・子育て支援企業」のポイント



※いずれかのみ応募、あるいは両方に応募、どちらのパターンでも応募が可能

■ 調査票の構成

a. 共通調査票項目 (Excel調査票)	
1	キャリア形成支援の推進状況に関する項目 (定量情報)
2	共働き・子育て (両立支援) の推進状況に関する項目 (定量情報)
3	経営戦略と紐づいた共働き・子育て (両立支援) に向けた取組 (定性情報・選択式)

※今年度は女性版骨太の方針2024等の政府方針を踏まえ、「有価証券報告書における男女の賃金の差異についての分析・対策」に関する設問や「女性のキャリア継続に向けた健康課題に関する支援」の設問を評価項目に追加。

■ 募集期間：令和6年8月26日 (月) ~ 令和6年10月18日 (金) 16時

女性リーダー育成研修：WIL（Women's Initiative for Leadership）

- 将来のリーダー候補の女性向けに、経営者に必要な高い視座の獲得・人的ネットワーク構築の機会を提供することを目的として、平成27年6月に創設した研修。
- 第1期から第8期にて、将来の経営陣候補として企業から推薦された部長等計265名が参加。うち約50名が執行役員以上として活躍。昨年度よりアルムナイを設立。

1. 参加企業

- 令和4年度から公募枠を設け、製造業、金融業など、幅広い業種・規模の企業が参加。
- 令和6年度（第9期）は、中小企業6社を含む30社を採択。主に、部長職クラス等の女性が対象。

2. 研修内容

▶ 政府関係者・企業経営者等による勉強会

経営層に求められる幅広い知見を深め、視座をより高めていただくため、リーダーシップを持った各界の有識者等を講師に招き、講義と意見交換を実施。

▶ グループ別政策研究

半年間にわたり、グループごとに各テーマに沿った政策議論を行い、提言をとりまとめ。出身企業の経営層やメンターを前にプレゼンを実施し、「最優秀提言」を選定。



第1回（6月21日）集合写真